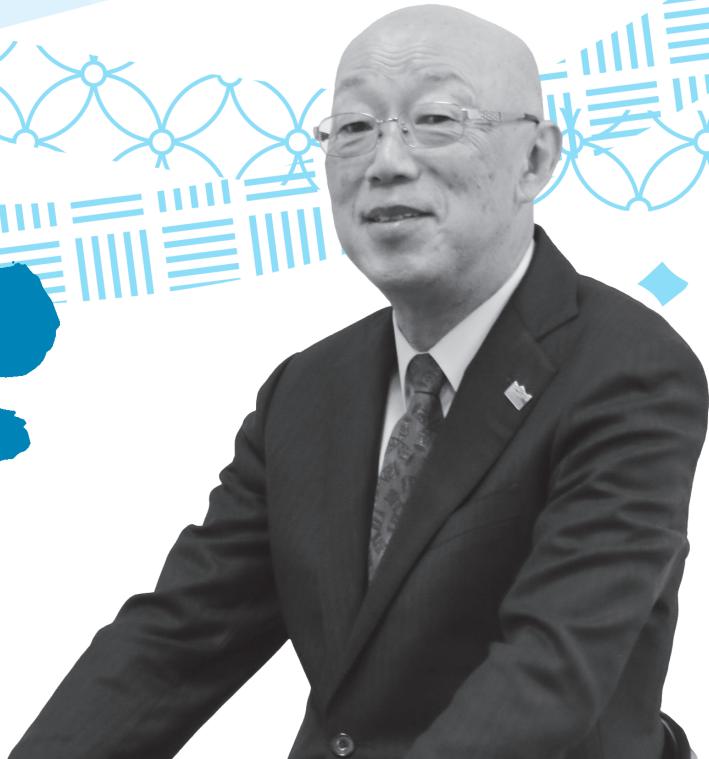


広報ばこね

令和8年 1月号
2026 January No.811

2029年
新潟
謹賀





箱根町長
勝俣 浩行

明けましておめでとうございます。

皆さんにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。

また、日頃より町行政に対し、ご理解、ご協力をいただき感謝申しあげます。

さて、2015年に大涌谷で観測史上初めてとなる小規模な水蒸気噴火が発生してから昨年で10年が過ぎました。

本町は火山の恵みを享受する一方で、火山との共生が求められる地域でもあり、噴火をはじめとする自然災害への備えは、最も重要な課題の一つであることから、この10年の経験と最新の知見を踏まえ、3月には箱根山火山ハザードマップ、箱根山（大涌谷）火山避難計画の改訂を行いました。また、町内に災害が発生した場合などに、町から宿泊施設に対して高齢者など要配慮者への2次避難所の開設を依頼できるよう、箱根温泉旅館ホテル協同組合に所属する旅館・ホテルと町との間で新たに覚書を交わしたことと、受け入れ施設は全部で13施設

まで拡充されました。こうして取り組みを通じ、地域の防災訓練や啓発活動の充実、観光事業者との連携強化など、「地域防災力の向上」を図ってきた一年でもあります。災害から命と暮らしを守ることは、世代を超えて引き継ぐべき最も重要な責務であり、今後も継続して取り組んでまいります。

また昨年は、大阪・関西万博を中心に世界中から多くの人が我が国を訪れ、訪日外国人旅行者数が最速で3,000万人を突破し、消費額も最高となるなど各地でインバウンド需要が急速に高まっています。さらに本町においても、その賑わいが地域経済を支える大きな力となっています。観光庁から「先駆的DMO」に認定された箱根DMOと連携強化を図りながら、引き続き持続可能な観光を推進し、質の高いおもてなしと賑わいを両立させ、選ばれ続ける観光地を目指してまいります。

箱根町は今年、町制施行70周年という節目の年を迎えましたに覚書を交わしたことと、受け入れ施設は全部で13施設

まで拡充されました。こうして取り組みを通じ、地域の防災訓練や啓発活動の充実、観光事業者との連携強化など、「地域防災力の向上」を図ってきた一年でもあります。災害から命と暮らしを守ることは、世代を超えて引き継ぐべき最も重要な責務であり、今後も継続して取り組んでまいります。

本年は「やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根」を町の将来像とする箱根町第6次総合計画が、いよいよ10年の最終年に入ります。人口の減少や観光需要の変化、自然災害への備え、エネルギーや物価の動向など、私たちを取り巻く環境は大きく変化していますが、町民の皆さん、事業者、各団体と手を携え、知恵を出し合い、本年も力いっぱい進んでまいりますのでご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、町民の皆さんにとって健やかで実り多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新春のごあいさつといたします。



箱根町議会議長
村野 由紀子

明けましておめでとうございます。

箱根町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新春をすこやかにお迎えのことと心からお喜び申しあげます。

また、日頃から議会に対しまして、皆さまの温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申しあげます。

私ことではありますが、昨

年10月臨時会におきまして、議員各位のご推举により議長の要職に就任いたしました。町議会初の女性議長ということで、身が引き締まる思いであります。が、気負わず日々邁進していくとともに、性別に関係なく、町民のために力を 尽くしてまいります。

さて、昨年を振り返りますと、依然と続く物価・原油価格の高騰、円安の進行など、社会経済を取り巻く環境は未だ厳しい状況にあり、今後も続いていくと予想されます。また、当町では人口減少、少子高齢化など長期的な課題に

も直面しておりますが、魅力あるまちづくりを進めていくため、町議会といたしまして、執行機関とともに全力を 尽くしてまいる所存でござります。

町議会におきましては、9月の改選によりまして、議員定数は14名から12名となり、新人議員1名を迎える体制でスタートいたしました。今後も開かれた議会、信頼される議会を目指し議会運営に努め

てまいります。

本年も引き続き、町民の代表として、皆さまの負託に応えるよう、議員一同、決意を新たに全力を尽くしてまいります。所存でございますので、どうか、町議会に対し変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

結びになりましたが、迎えた令和8年が、皆さまにとりましても、夢と希望に満ちた素晴らしい年となりますことを、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

町の魚「公魚」が“かながわブランド”に登録

令和7年12月16日に、神奈川県と生産者団体から構成されるかながわブランド振興協議会の審査の結果「芦ノ湖のわかさぎ」がかながわブランドに登録されました。

「町の魚」「かながわの名産100選」にも選ばれているわかさぎは水質が美しくプランクトンが豊富な環境で育つため、栄養価が高く苦みが少ないので特徴です。この美味しさが認められ、毎年箱根神社を通じ宮中にも献上されています。



芦ノ湖漁業協同組合では独自の採卵技術を確立し、毎年3億個以上の種卵を放流するなど、持続可能な資源管理に力を入れていることが高品質なわかさぎの安定供給につながっています。今回のブランド登録をきっかけに、町としても引き続き資源保全と発信に取り組んでいきます。

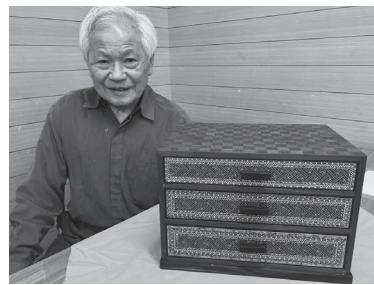
ワカサギは町内の飲食店で食べられるほか、漁協直営販売所等で購入できますので、ぜひご賞味ください！

かながわブランドとは？

組織的な生産体制に基づき、品質、生産量並びに供給体制の向上および安定を目指す県内産農林水産物およびその加工品のことをいいます。かながわブランド品に登録するためには、かながわブランド振興協議会が定めた登録要件を満たす必要があり、この要件によりかながわブランド品は県内産品の優位性を担保しています。

伝統工芸士の本間さんが 全国工芸品展で4度目の受賞

伝統工芸士の本間昇さん（湯本）が、令和7年度伝統的工芸品公募作品展で、日本商工会議所会頭賞を受賞されました。



作品名は「万字寄木木画抽斗（まんじよせきもくがひきだし）」で、約1mm以下のきめ細かい寄木模様をあしらった圧巻の精密さと、1段ごとに抽斗の深さを変え、中の仕切板も使う人によって自由自在に変えることができるといった実用性が評価されました。

本間さんは箱根寄木細工の価値向上を常に意識して製作に励んでおり、「審査員が評価という形で箱根寄木細工を認めてくださったことが何よりも嬉しいことであります。」と喜びをあらわしていました。

神奈川県 高齢者福祉関係功労者等表彰

福住正巳さん（湯本）、高辻秀樹さん（仙石原）が、神奈川県高齢者福祉関係功労者として神奈川県知事から表彰されました。

▶福住さん

湯本地区の単位老人クラブ「第四長生会」会長や箱根町老人クラブ連合会会長を歴任しています。



▶高辻さん

仙石原地区の単位老人クラブ「函嶺会」会長や箱根町老人クラブ連合会副会長を歴任しています。

お二人は永年にわたり社会奉仕をはじめとした老人クラブ活動の振興に貢献した功績が認められました。

温泉をきっかけに始まった！ アサン 大韓民国・牙山市と覚書締結！

令和7年12月12日に「日本国箱根町と大韓民国牙山市との友好交流及び友好協力に関する覚書」を締結しました。

本協定の目的は本町と大韓民国・牙山市の両地域に共通している温泉観光等の分野における連携を通じ、相互に交流と協力を図りながら、温泉観光の知見の共有と新たな施策の探究をすることとしています。

オ・セヒヨン市長（左）と勝俣町長（右）▶



牙山市はこんなまち！

- ▶人口 約38万人（箱根町の38倍）
- ▶面積 542.2km²（箱根町の約6倍）



忠清南道（チュンチョンナンド）の北部、朝鮮半島中ほどの西側で、海にも一部接しており、韓国の首都であるソウルより南

に85km、車で2時間ほどのところに位置しています。農業、漁業が古くから盛んなうえに、韓国の大手電機メーカーであるサムスン電子の工場などを有し、工業化が進んでいます。

また、「温陽温泉」という温泉があり、箱根と同じく温泉リゾート地にもなっています。市内には温泉をテーマにした観光施設や市の木であるイチョウの並木道、韓国の伝統生活文化を体感できる民俗村などがあり、温泉だけでなく、文化や自然も楽しむことが出来ます。

照会先 観光課 ☎85-7410

公益社団法人小田原薬剤師会と「災害用医薬品の確保及び拠出に関する協定」を締結しました。



12月18日に締結した本協定により、町内で災害が発生し、または発生する恐れがある場合、公益社団法人小田原薬剤師会が指定する町内の薬局が、災害用医薬品の拠出を行い、災害時における医薬品の安定した供給体制が確保できるようになります。また、医薬品の使用期限切れによる廃棄を最小限に抑え、適正な管理ができるようになります。

照会先 保険健康課（さくら館）☎85-0800

町内の旅館・ホテルと災害に関する覚書締結



11月25日に箱根町温泉旅館ホテル協同組合に所属する旅館・ホテルと「災害時等における避難所開設の協力に関する覚書」を締結しました。

本覚書は、町内に災害が発生し、または発生する恐れのある場合において、町から宿泊施設に対して避難所の開設を依頼することができるよう、必要な事項を定めたものです。今回の締結により、町と覚書を締結する施設は13施設になります。

今回覚書を締結した宿泊施設は次のとおり。

箱根パーカス吉野、かっぱ天国、ホテル南風荘、湯本富士屋ホテル、吉池旅館、大和館

照会先 総務防災課 ☎85-9561



地域を支える新たな主役が、ここから生まれる

—第1回地域コミュニティの担い手養成塾—

近所とのつながりや地域の活動が当たり前だった時代から、暮らし方や価値観の変化により、地域コミュニティの姿は大きく変わつてきました。けれども、支え合いのある地域は、防災・子育て・高齢者支援など、私たちの暮らしを強く、豊かにします。今、その地域力を未来へつなぐ動きが始まっています。

照会先 町民課 ☎ 85-17160

▼薄れゆく地域のつながり

総務省などの全国調査では、「町内会・自治会に加入している」と答えた人はおよそ6割。10年前と比較すると減少傾向にあります。また、地域活動に参加している人は約4割にとどまり、20~40代では3割を下回る水準となっています。

町の自治会加入率は令和7年現在61・0%となつており、平成26年の70・5%をピークに減少しています。

背景には、ライフスタイルの多様化、仕事や育児の忙しさ

さ、年金の支給年齢引き上げによる高齢者の就労期間の延長等、様々な要因があります。

箱根町も例外ではなく、担い手不足や、世代間・組織間のつながりの薄さが課題として挙がっています。

▼なぜ今、地域コミュニティが必要なのか

災害時、最初に助けてくれるのは、行政よりも「近くにいる誰か」です。高齢者の見守り、子育ての安心、祭りや行事などの文化承継——

地域で支え合う仕組みは、

日々の暮らしと町の魅力を支える大切な土台です。

地域コミュニティは、箱根で暮らす安心や誇りにもつながります。

▼箱根町「担い手養成塾」始動

町ではこの課題解決に向け、地域を支える人材の育成や地域コミュニティの維持や活性化を図るため9月から11月の3カ月間、合計5回10時間にわたる「地域コミュニティの担い手養成塾」を開催し、21人の塾生が卒業しました。



「仲間と出会い、理論と実践がつながった」

—塾生・池谷さんインタビュー

今年スタートした「地域コミュニティの担い手養成塾」。地域の未来をつくる人材を育てる本講座に参加した池谷さんにお話を伺いました。参加の背景、塾で感じた魅力、そしてこんな活動に興味のある方へのメッセージをお届けします。



養成塾への参加の動機は？

「もともと講座や学びの場に参加するのが好きなんです。でも、箱根ではそういう機会がほとんどなくて。そんな中で“地域コミュニティ”がテーマの講座ができたと聞いて、本当に『ドンピシャなテーマだ！』と思って参加を決めました。」

これまで地域活動を「なんとなく」でやってきた部分があり、「ちゃんと学んだことはない」という想いも動機の一つに。体系的な知識を身につけたいという強い気持ちが、参加への一歩となりました。

池谷さんの思う 本塾の魅力と価値

「ただインプットするのではなく、きちんとした知識を学びながら、参加者と対話・交流する場があるのがすごく良かった。お互いの背景や考えていることを聞く時間がすごく価値があって講座の場がとても居心地良くて、安心して話せ

る空間になっていると思いました。『こんな人たちが箱根にいたんだ！』という驚きがありました。同じ方向性を持つ“仲間”が見つかる感じです。今後、困った時に相談できたり、『こういうことをしたい』と思った時に気軽に話せる仲間になれるという期待感があるんですよね。

また、長年の経験を裏付ける「学び」の価値も強調します。「今まで自分がなんとなくやってきた部分を、ちゃんと体系的なノウハウや理論的な背景をもって教えてもらえたことで、『あ、こういうことだったんだ』と頭の中が整理され、言語化できたのはすごくありがたかったです。」

こんな活動に 興味がある方へ

「とにかく安心していられる居心地の良い空間です。自分ひとりでモヤモヤしていたことも、他の人の話を聞くことで気づきが生まれたり、新しい発想が生まれたりし

ます。僕自身は『仲間が見つかった』のがすごくよかったです！コミュニティづくりに興味がある人、自分も何かしたいと思っている人は、勇気を出して一步踏み出してください。めちゃくちゃ得られるものが多いです。きっと未来につながる学びになると思います。」



地域の未来は、私たちでつくる

地域コミュニティは、任された人が担う“仕事”ではありません。「できる人が、できるときに、できることから関わる」その積み重ねが、町の文化や安全、暮らしの豊かさを守ります。担い手養成塾は、地域の未来づくりに踏み出すための入口です。まずは、ひとつのつながりから始めてみませんか？



各回の様子はこちら



箱根町と(株)ゴールドワインは令和4年から協定を締結したことを皮切りにさまざま活動をしています。



今年度は7/23～25でキッズ サマーキャンプ2025を開催。富士箱根伊豆国立公園を舞台とした子どもたちの冒険キャンプで、自然の楽しさを学びました。

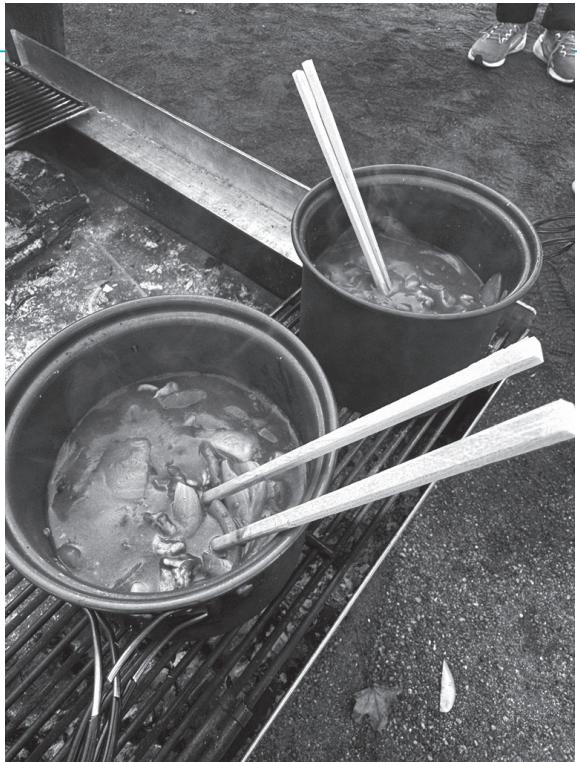
Goldwin×HAKONE TOWN HAKONE Outdoor Experience Class2025

園児による焚き火・調理体験。
箱根ならではの体験をおし
て将来に役立つ機会を創出して
います。

今年で4回目となる(株)
ゴールドワインとの取り
組みは、命を支えるうえ
で必要不可欠な営みであ
る「食」に関わる「火」や
「刃物」の不思議や便利さ、
危険性を調理をとおして五
感で学び、子どもたちの感
性を育む体験となりました。

11月26日(水)に町内の園

児(5歳児)を対象にした
「たき火・調理体験プログ
ラム」を実施しました。



▲当日はFMヨコハマが会場の様子を生中継。参加者へのインタビューを通して、イベントの魅力とにぎわいがリアルタイムで届けられました。

ポークハヤシライス

火おこしから 調理にチャレンジ！



火おこし

木材から出る煙が目にし
みのを我慢しながら火
を起こしました。



材料を切る

包丁を使いみんな上手に
玉ねぎを食べやすい大き
さに切りました。



具材を混ぜる

肉とルウを混ぜ、ポーク
ハヤシライスが完成しま
した。



食べる

「おいしい！」と持参し
た白米にかけて、たくさ
ん食べました。



火や刃物
を扱うことは危険でもあります
が、子ども達はそのことを感じ取り、
真剣に向き合っていました。日
常では出来ないことを体験した
子ども達にとって、「大変だった
けれど楽しかった！」という思
いが残った貴重な1日になった
と思います。

箱根幼稚園
金井園長



▲火のおこし方、調理方法を真剣に聞いている様子

かわいいだけじゃない。

野良猫と私たちの暮らし



私たちにとって身近な動物である「猫」。

公園や住宅街、路地裏で暮らす猫たちは、誰かが飼っているわけではなく、外の環境で生きている“野良猫”です。

春は、猫にとって繁殖が活発になるシーズン。

特に 2~4月頃は交尾・妊娠が増えるため、野良猫が増えやすい時期でもあります。

一方で「かわいいから」「かわいそうだから」と餌だけをあげる行為は、猫が繁殖し、結果として地域の困りごとにつながってしまうことも——。猫と人がうまく共存するにはどうしたらいいか、今、一緒に考えてみませんか。

照会先 環境課 ☎85-9565



- ▼ これらは「猫が悪い」の
ではなく、増え続ける状況
がそうさせてしまっている
という視点が大切です。
- ▼ 外で暮らす猫が増えた際の
問題
- ▼ 車との事故
- ▼ 夜間の鳴き声
- ▼ 糞尿被害
- ▼ 家の庭や畠が荒れる
- など

餌やりのマナー

「かわいそうだから」という気持ちから餌だけあげると、そこに集まる猫が増え、トラブルが起こることがあります。

でも「餌をあげてはいけません」と一方的に言うだけでは、問題は解決しません。

大切なのは、近隣住民の理解を得てルールのある餌やりで、増やさない取り組みとセットで、という意識です。

餌やりをする場合は、

- ▶ 決まった場所、時間に適切な量を
- ▶ 食べ残しの片づけ、周辺の清掃を徹底し、正しく関わることで未来の野良猫の数を確実に減らします。

なぜ野良猫が増えるの?

猫は年に2回、春(2~4月)・秋(9~11月)

に繁殖期を迎えることが多く、1頭のメス猫が一度に産む子猫は平均4~6頭。そのすべてが生き残るわけではありませんが、もし人の手が入らず繁殖が続ければ、3年後には2,000頭以上に増える可能性もあります。

猫を増やさない「TNR」

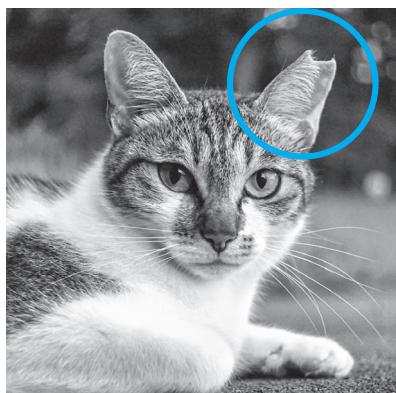
TNR活動はもっと増え

る前に手術をして、これ以上で生まれる命を減らすこと

で、野良猫をゆるやかに減らしていく方法です。

TNRとは?

- T** ラップ Trap: 捕まえる
- N** ニューター Neuter: 不妊・去勢手術
- R** リターン Return: もとに返す



さくらねこの目印

手術済みの猫は、目印として耳先がV字にカットされていることがあります。これはさくら耳と呼ばれ、「既に手術が済んでいます」というサインです。(痛みはありません)

野良猫を増やさない町の取り組み

地域の猫をめぐる問題を減らすためには、「猫を増やさない」ようにしていくことが大切であり、啓発活動に加えて以下のような取り組みを行っています。

不妊去勢手術費用の一部補助

飼い猫や野良猫の不妊去勢手術費用の一部を補助します。

- ▶不妊：3,000円（上限）
- ▶去勢：2,000円（上限）



詳細は[こちら](#)▲

TNR活動の支援

町では、この活動をするボランティア団体の支援を行っています。

※手術費用はどうぶつ基金のチケットを使用して無料で行っています。

町内にいる野良猫の不妊去勢手術が全頭終了すれば野良猫ゼロになるかもしれません。みんなが快適に過ごせる町になるよう、野良猫に目をむけ手術が済んでいない猫を見つけたら環境課まで連絡をしてください。

※あくまでTNRを目的としているため保護ではなく、術後は元の場所に返します。

猫を愛するあなたへ

1 屋内飼育をしましょう

屋内飼育はケガや感染症、交通事故、近隣トラブルを防げます。環境を整えれば室内だけでも快適に暮らせます。

2 不妊・去勢手術をしましょう

猫は繁殖力が高いため、手術をすることで望まない繁殖や野良猫の増加を防げます。

3 所有者を明らかにしましょう

首輪やマイクロチップを付け、飼い主が誰か分かるようにして、迷子や災害時に備えましょう。

4 最後まで飼いましょう

猫を最後まで責任を持って飼う必要があります。捨てずに、飼えなくなった場合は必ず新しい飼い主を探しましょう。

野良猫ゼロを目標として掲げ、TNR活動に取り組んでいる村岡千春さんの想いを聞きました。



はこねこ
代表 村岡 千春さん

「私たちは、過酷な外の環境で暮らす「不幸な命」を減らすため、TNR(不妊去勢手術)活動を行っています。病気や事故で苦しむ姿を見ずに済む、野良猫ゼロを目標としています。

耳先をカットした「さくら猫」は、繁殖せず一代限りで生を終えます。その命が尽くるまで、猫が好きな方も苦手な方も、昔ながらの隣組のように地域全体で見守りをお願いします。

人と猫が穏やかに共生できる環境作りに、皆様の温かいご協力を願いいたします。」



野良猫問題は「猫が好きな人」だけでも「困っている人」だけでも解決できません。

立場の違う人が共に考え、地域全体で向き合うことが必要です。

まずは「知ること」から始めましょう。



箱根ランフェス2026

HAKONE RUN FES

2026.4.18 sat 富士ビューラン開催 ※雨天決行



箱根の雄大な自然を舞台に「楽しさを競おう。」

地元割

申し込み・詳細は[こちら](#)



箱根町に在住・在学・在勤の方は**地元割**でエントリー！

価格

- ▶富士ビューランハーフ 約22km
一般料金▶7,000円 **地元割 6,000円** ※大人、学生共通
- ▶富士ビューラン三国峠ラン 約9km
一般料金▶5,000円 **地元割 4,000円** ※大人、学生共通

地元割の申し込み方法

公式ホームページにある「moshicom」から、地元割をクリックして必要事項を記入のうえ申し込んでください。

■箱根ジオパーク一般講座

相模湾タイムトラベル

～生きているハマグリがいるところ、化石になったハマグリがいたところ～



▲蛤沢の貝化石
所蔵：南足柄市郷土資料館

- 講演 1 「ハマグリってどんな生きもの？ハマグリが生息する条件とは」
ハマグリにはどんな仲間がいて、どんな場所に住み、どのように成長しているかを紹介します！

講師 神奈川県立生命の星・地球博物館
学芸部長 佐藤 武宏 氏

- 講演 2 「蛤沢のハマグリ化石が語る“海拔0メートル”的物語」
皆さんのお宅にもハマグリ化石が眠っていませんか？
100万年前の海の様子に迫ります。

講師 神奈川県立生命の星・地球博物館
主任学芸員 田口 公則 氏

▶日 時

2月7日(土) 13時30分から16時まで
※13時受付開始

▶会 場

南足柄市文化会館 小ホール

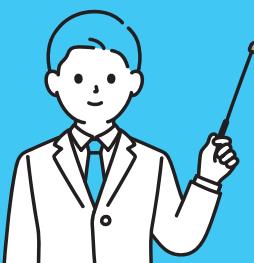
▶定 員

250人（事前申込制）

▶照会先

箱根ジオパーク推進協議会教育部会（南足柄市企画課）

☎ 0465-73-8001 / ✉ kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp



申込みについて

1/23(金)
まで

▶申込方法

- 応募フォーム →
- メール
本文に氏名・ふりがな・
電話番号・メールアドレスを記入



▶費用 無料

ふれあい練習教室「苔テラリウムづくり教室」

苔テラリウムとは、苔を小さなガラス容器の中に自分で好みのレイアウトで入れて美しい風景を創り出し、苔を眺めたり苔の成長を楽しむ園芸手法です。

自宅で身近に“自然”を感じられ、コツさえ掴めばお手入れも簡単なため、近年人気を集めています。ワークショップで作製した作品はお持ち帰りいただけますので、ぜひ参加してください。



▶開催期間

1月4日(日)～3月1日(日)の土日祝日限定（計20日間）

▶場 所

森のふれあい館内

▶参 加 費

800～1,000円（グラスのサイズにより値段が異なります）

※入館料別途必要

▶申込受付

当日窓口にて随時受け付けます。予約不要

時間は10時～16時まで（最終受付15時）

▶その他の

小学生未満の方は保護者同伴で参加をお願いします。

▶照会先

森のふれあい館 ☎83-6006

ご案内

専門ガイドとのやすらぎの森 苔観察・苔テラリウム体験ツアー

苔をもっと知りたい方！園内で専門ガイドと苔観察会を行ったあと、苔テラリウム体験を行うツアーを開催（1月4日(日)～2月21日(土)）します。

詳細は、モリノコ
ドウハコネにメー
ルで直接問い合わせ
ください。



水道管の凍結防止対策、済んでいますか？

寒さが厳しくなり気温が0℃以下になると、水道管や蛇口、メーターが凍りやすくなり、凍結による器具の破損や、ひび割れが起こる可能性があります。

止水栓からお客様側のメーター等、器具が破損した場合にかかる費用などはお客様の負担となります。真冬日などは、水道管や蛇口の凍結防止に努めましょう。

照会先 (町営水道) 上下水道温泉課 ☎85-9569

(県営水道) 箱根水道パートナーズ(株) ☎82-4306



凍結を防止するには

- ▶発泡スチロールを碎いたものなどを、メーターBOXの中に詰めて保温しましょう。
- ▶保温材や電気式凍結防止帯を巻きましょう。
- ▶蛇口を少し開けて、水を少し出しておくことも有効です。
- ▶不凍栓（水抜き栓）が設置されている場合、不凍栓を閉めることにより、水道管内の水を抜くことができます。必ず蛇口を全開にしてから不凍栓を完全に閉めてください。不凍栓を閉めた後、水道メーター内のパイロット（銀色のコマ）が動いていないことを確認してください。

※完全に閉めないと水が止まらず、水道料金が高額になってしまいます。

消防団員随時募集中！

仕事をしながら、自分たちが住む地域の安全と安心を守る活動をしています。地域防災力にも繋がり、近年は女性団員も活躍しています。

あなたも、地域を守る消防団に入団しませんか。



◀ 詳細はこちら

消防団を応援しませんか

消防団を地域ぐるみで支えていくため、「はこね消防団応援の店」登録制度を始めました。消防団を応援するために、ぜひ事業所や店舗の皆さまの登録をお願いします。



◀ 詳細はこちら

第72回文化財防火デー

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。昭和24年のこの日に世界的な歴史遺産である法隆寺金堂が焼損したことから、昭和30年に「文化財防火デー」が定めされました。

町では、毎年この日に合わせて、貴重な文化財を火災や震災から守り、後世に伝えていくため、防火訓練を実施しています。今年は1月22日(木)に神仙郷での訓練を予定しています。

昨年の様子▼



照会先 生涯学習課 ☎ 85-7601

令和8年消防出初式

新春恒例の「消防出初式」を開催します。

消防団員の表彰と、幼年消防クラブが演技を披露します。

式典終了後、消防車による湯本富士屋ホテル付近から県道、国道を経由するパレード、湯本大橋下流の早川河川敷で消防団による「一斉放水」を行いますのでご覧ください。

▶日 程 1月13日(火)

▶パレード開始時間 11時35分頃



高規格救急自動車の更新

消防署（本署）の高規格救急自動車を更新しました。新車両は昨年度更新した箱根分署の高規格救急自動車と同様に「電動ストレッチャー」を搭載し、スイッチの切換えで曇りガラスから透明なガラスへと変わる「調光フィルム」という新しい装備が加わりました。

また他の高規格救急自動車にすでに搭載されている、心肺機能が停止した傷病者に対し、揺れる救急車内で効果的な胸骨圧迫ができる「自動心肺蘇生器」を搭載しました。

今後、救急現場の最前線で救命率向上のために活用していきます。



information



…イベント



…募集



…お知らせ



自衛官募集案内

▶自衛官候補生

応募資格 18歳以上33歳未満の者
自衛官候補生については、通年、募集をしています。

照会先 自衛隊小田原地域事務所
小田原市栄町1-14-9 NT
ビル3F
☎0465-24-3080



退職金共済制度加入 奨励補助金申請受付中

退職金共済制度に加入している事業者に対し、令和7年分の掛金の補助を行っています。

対象 中小企業退職金共済制度・小田原箱根商工会議所特定退職金共済制度・箱根温泉観光産業従業員退職金共済制度

補助額 (1か月あたり/1人)

- ・掛金2,000円未満の場合 300円
- ・掛金2,000円以上の場合 600円

申し込み方法 ホームページにある申請用紙に記入し、1月30日(金)までに提出

照会先 観光課 ☎85-7410



合併処理浄化槽への 転換設置費の補助

町では、河川などの水質を良くするために、既存の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽へ転換設置する方に、費用の一部を補助していますので活用してください。

詳細につきましては、町ホームページを見てください。

照会先 環境課 ☎85-9565



愛ある鬼コーチの人材 マネジメント

人材マネジメントを学ぶことは、中堅職員の負担を軽減や次世代を担う人材育成など長期的な人材確保課題に期待ができます。これからリーダーになる方、人材育成に課題を感じている方、ひと味違ったマネジメントを学びたい方、少しでも興味がある方はぜひ参加してください。

日 時 2月4日(水) 11時～12時

場 所 仙石原文化センター

申し込み方法 電話、メールまたは申込フォームから①参加者名②電話番号③事業所名をお知らせください。

照会先 観光課 ☎85-7410



ゲートキーパー 養成講座受講者の募集

若い世代の自殺が増えている現状を受け、今年もゲートキーパー養成講座を開催します。ゲートキーパーとは、身近な人の変化に気づき声をかけてあげられる人のことです。会場に来られない方はオンラインデマンド配信で視聴できます。詳細はホームページへ。(はこね健康ポイント対象事業)

日 時 2月2日(月) 14時～15時30分

場 所 役場本庁舎4階会議室

講 師 田園調布学園大学

鈴木 剛 准教授

申し込み方法 さくら館へ電話、または

LINE

照会先 さくら館 ☎85-0800



◆◆ 不登校相談会・ ◆◆ 進路情報説明会

不登校で悩む児童・生徒や保護者を対象に、社会的自立や学校生活の再開に向けた支援を行います。

日 時 1月24日(土) 13時～16時30分

▶受付:12時30分～16時

場 所 厚木市あつぎ市民交流プラザ
(厚木市中町2丁目12-15)

内 容

- ・不登校経験者や保護者による座談会
- ・個別相談会
- ・フリースクール等活動紹介 など

その他

事前申し込み不要

照会先 神奈川県教育委員会
子ども教育支援課小中学校生徒
指導グループ
☎045-210-8292 (直通)



◆◆ 伊豆湘南道路 ◆◆ シンポジウム in 真鶴

伊豆湘南道路は、神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ道路構想で、神奈川・静岡両県は、計画の具体化に向けた検討を進めています。

より多くの皆さんに伊豆湘南道路を知ってもらうため、今回は真鶴町でシンポジウムが開催されます。

日 時 2月2日(月) 14時30分～17時

(開場14時)

場 所 真鶴町民センター

定 員 100人 (申し込み先着順)

申し込み方法 電話

申し込み期間 1月13日(火)～27日(火)まで

主 催 伊豆湘南道路建設促進期成同盟会

ゲスト 大久保あかねさん

デビット伊東さん

その他 来場者に万葉俱楽部グループ共通入館半額券プレゼント

照会先 真鶴町都市基盤課

☎0465-68-1131

(土・日曜日、祝日を除く 8時30分～17時15分)



● 住宅用地申告、家屋滅失届をお忘れなく

セカンドハウスを所有している方・家屋を取り壊した方は、2月2日(月)までにそれぞれ申告書の提出が必要です。

▶セカンドハウスを所有している方

セカンドハウスとは自宅以外に定期的に居住する住宅です。年間を通じて毎月1日以上居住している場合は、住宅用地として土地の課税標準額が軽減される場合があります。

軽減制度適用の確認は、税務課まで連絡してください。

▶家屋を取り壊した方

令和7年1月2日から令和8年1月1日までの間に家屋の全部または一部を取り壊した方は、家屋滅失届を提出してください。

家屋滅失届ダウンロードはこちらから



※登記済み家屋については、建物滅失登記の申請を横浜地方法務局西湘二宮支局（二宮町二宮1240-1）にしてください。12月末までに滅失登記の申請を行った場合、町への提出は必要ありません。

照会先 税務課（資産税係）

☎85-7750

● 固定資産税（償却資産）の申告をお忘れなく

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用資産（ホテル・旅館、飲食店等を経営している方、アパート等を賃貸している方が、その事業のために用いる構築物・機械・工具・器具・備品等）のことです。償却資産を所有している方は、1月1日時点で所有する償却資産について、2月2日(月)までに申告書を提出してください。新しく事業を始めた方や申告書が届いていない方は連絡してください。

照会先 税務課（資産税係）

☎85-7750

申告書ダウンロードはこちらから



● 令和7年度 第4回観光まちづくりの充実・維持に係る財源のあり方に関する検討会議

「観光」と「暮らし」に係る財源のあり方を検討する会議を開催します。

会議は公開で行い、誰でも傍聴が可能です。

日 時 2月2日(月)

14時30分～16時30分

場 所 役場分庁舎4階第6・7会議室

議題（予定）

- アンケート調査及び説明会の結果について

- 宿泊税の制度内容について

傍聴方法 希望者は14時15分から開催時間までに直接会場にお越しください。

※定員を超える場合は抽選等により傍聴者を決定します。

照会先 企画課 ☎85-9560

● インターネット公有財産売却実施のお知らせ

個人の方や法人に活用していただくことを目的に、インターネットによる公有財産の売却を行います。

申し込み方法 K S I 官公庁オークションサイトの画面にて必要事項を入力して申し込んでください。

参加申し込み期限

1月14日(木) 13時～2月3日(火) 14時

入札期間

2月17日(火) 13時～2月24日(火) 13時

入札確定日時

2月26日(木) 17時

代金納付期限

3月10日(火) 14時30分

その他 物件の詳細、最低売却価格、入札保証金等、詳しくは町のホームページをご覧ください。

照会先 財務課 ☎85-9563

● マイナンバーカード休日窓口開設

日 時

1月18日(日) 8時30分～12時

場 所 役場本庁舎2階 町民課窓口係
取扱事務

◎マイナンバーカードの受け取り・申請（顔写真撮影+オンライン申請+郵送受け取り可）

◎電子証明書の更新・発行

※マイナンバーカード事務以外の取り扱いはありません。

照会先 町民課 ☎85-7160

● 20歳になったら 国民年金

日本国内に居住している20歳以上60歳未満の方は、国民年金の被保険者（加入者）となります。20歳になった方には日本年金機構から、国民年金（第1号被保険者）に加入したことをお知らせしています。ただし、すでに厚生年金に加入している方は除きます。また、第3号被保険者に該当する場合は配偶者の勤務先を経由しての届け出が必要です。

20歳の誕生日からおおむね2週間以内に「国民年金加入のお知らせ」が届きます。送付されるのは以下のとおりです。

- ・国民年金加入のお知らせ
- ・基礎年金番頭通知書
- ・国民年金の加入と保険料のご案内（パンフレット）
- ・国民年金保険料納付書
- ・学生納付特例申請書
- ・国民年金保険料免除・納付猶予申請書
- ・返信用封筒

基礎年金番号通知書は加入する年金制度の手続きなど一生を通して使用するものですので大切に保管してください。

初めて年金制度に加入する20歳到達者に対して、国民年金制度を理解していくために、日本年金機構ホームページにわかりやすい動画がアップロードされていますので、ぜひご覧ください。

照会先 小田原年金事務所

☎0465-22-1391



● 司法書士による個別相談会

あなたの老後を支えるために、司法書士による成年後見・遺言・相続・債務整理などの無料相談会を開催します。

老後が心配な方、本人または家族に認知機能の低下がある方、頼れる身内がない方など気軽に相談してください。

日 時 1月21日(木) 14時～16時

①14時～ ②14時40分～

③15時20分～

場 所 役場分庁舎4階会議室

定 員 3組、予約優先、相談時間30分

照会先 地域包括支援センター

☎85-3002

◆ 定例イベント ◆

認知症に関する催し

▶ おだわら・はこね家族会

日 時 1月16日(金) 10時～12時
場 所 小田原市役所 6階 602会議室
(小田原市荻窪300)
内 容 認知症の方を介護されているご家族が集い、日頃の悩みごとを共有し、情報交換を行います。
対 象 誰でも参加できます。
照会先 福祉課 ☎85-7790

▶ 認知症センター養成講座

日 時 1月23日(金) 14時～15時30分
場 所 さくら館 ボランティアルーム
(宮城野881-1)
内 容 認知症を発症された方とそのご家族を見守るため、また認知症を自分事として考えるため、認知症について正しく学びます。
対 象 町内在住・在勤の方
講 師 地域包括支援センター職員
(キャラバン・メイト)
その他 団体、事業所単位での出張講座も随時受け付けています。
照会先 地域包括支援センター
☎85-3002

▶ キャロットカフェ(認知症カフェ)

日 時 1月16日(金) 14時～15時30分
場 所 箱根リラック森
(二ノ平1297-370)
内 容 認知症を発症された方やそのご家族、専門職の方などが集い、認知症についての情報交換などを行います。
対 象 誰でも参加できます。
参加費 500円(コーヒー、菓子代)
照会先 地域包括支援センター
☎85-3002

▶ オレンジカフェ宮城野

日 時 1月8日(木) 13時30分～15時
(入退場自由)
場 所 さくら館 2階 旧ファースト
(宮城野881-1)
内 容 もの忘れが気になる方やそのご家族、ちょっとしたおしゃべりを楽しみたい方、どなたでも、お茶とお菓子を囲んで楽しく交流しましょう。みんなで歌を歌ったり、介護予防や介護サービスなどのミニ講話も実施しています。福祉・介護の専門職も参加します。
参加費 100円(運営費、飲物菓子代)
運営団体 むつみ会・箱女連宮城野女性会(チームオレンジ)
照会先 地域包括支援センター
☎85-3002

普通救命講習

いざの時のために応急手当の知識と技術を身に付けましょう。

日 時
1月19日(月)・28日(水)
2月8日(日)・14日(土)
いずれも9時～12時
場 所 消防本部 体育訓練室
対 象 町内在住(中学生以上)・在勤の方
定 員 各20人
参加費 無料
持ち物 動きやすい服装、水分、タオル、筆記用具
申し込み方法 最寄りの消防署で対応可能
その他 修了者には修了証を発行
照会先 消防署警備課 ☎82-4511

おとの水泳教室

▶ 1月のおとな水泳教室、おとな水中運動教室はお休みです。
照会先 さくら館 ☎85-0800

▶ 温水プール休業日
日 程 1月1日(木)～3日(土)
5日(月)・13日(火)
また、設備定期点検のため、
17日(土)から27日(火)まで休館します。
※点検準備のため、16日(金)の利用時間は9時～19時(入館は18時30分まで)となります。
※その他、大雨等による通行止めの場合、臨時休業する場合があります。
照会先 さくら館 ☎85-0800

やまなみ荘

▶ 趣味の教室
書 道 1月9日(金)・16日(金)
2月6日(金)
受け付け時間 13時30分～15時30分
対 象 町内在住の60歳以上の方
※開催日および開催時間が変更になる場合があります。
▶ 健康相談
日 程 1月9日(金)・2月6日(金)
受け付け時間 13時30分～14時
内 容 健康管理、生活習慣病予防、食事指導、血圧測定など
対 象 町内在住の60歳以上の方
照会先 福祉課 ☎85-7790

各種相談案内

対象・内容		日 時	場 所	申し込み・照会先
エイズ相談・検査	HIV抗体の即日検査 ※匿名・無料で受検可能	1月15日(木) 9時～11時 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線: 3247)	
骨髓ドナー登録	骨髓ドナー登録のための採血 ※登録者要件など、詳細について下記二次元コードをご確認ください。 	2月3日(火) 11時受け付け ※予約制。希望者は前日16時までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線: 3247)	
精神保健福祉相談	こころの健康や精神疾患に関する相談	1月20日(火)・27日(火)・2月12日(木) いずれも13時30分～16時30分 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線: 3250)	
認知症相談	認知症に関する相談	1月22日(木) 13時30分～16時30分 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線: 3243)	
療育歯科相談	歯科医師などによる、障がいや慢性疾患のあるおさんの検診や食べ方相談	1月22日(木) 9時～15時30分 ※予約制。希望者は前日までに要連絡。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線: 3237)	
心配ごと相談	生活、人権に関する相談、国や県への要望など	1月20日(火) 温泉公民館 2月4日(水) 役場分庁舎 いずれも13時30分～14時30分 ※希望者は事前に要連絡。 ※相談は電話でも受け付けていますので、暮らしの中の困りごとなどがある場合は福祉課に連絡してください。	福祉課 ☎85-7790	
高次脳機能障害当事者家族のつどい	高次脳機能障がいの方および家族、支援者	2月6日(金) 14時～15時30分	おだわら障がい者 総合相談支援センタークローバー ☎0465-35-5258	
子どもほっと相談	教育に関する相談	1月20日(火) 温泉公民館 2月4日(水) 役場分庁舎 いずれも11時～15時 ※希望者は事前に要予約。	教育相談センター ☎85-7776	
福祉相談会	対象：身体・知的・精神障がい者および家族 内容：専門家による面接相談、電話相談	1月8日(木) 10時～12時	役場分庁舎 第7会議室	福祉課 ☎85-7790
身体障がい者の 補装具相談会 (更生相談会)	肢体不自由障がい者の補装具交付、修理相談	1月19日(月) 13時～15時 ※受け付けは14時まで ※希望する方は1月16日(金)までに福祉課に連絡してください。	小田原市保健センター (小田原市酒匂2-32-16)	福祉課 ☎85-7790
こども家庭センター	妊娠、出産、子育てに関する相談	月～金 8時40分～16時50分	子育て支援課 ☎85-9595	
教育相談センター 「ぱれっと」	学校生活に関わることや子どもの教育に関わる相談	月～金 8時40分～16時50分	教育相談センター ☎85-7776	

善意の寄付

箱根町資源保全基金（トラスト）

▶株式会社わかふじ

取締役 高本 雅生 様 12,000円
(町シンボルマーク協力金)

箱根町社会福祉協議会

▶故 勝俣 喜代子 様

シルバーカー 2台
電気ポータブルトイレ 1台

消防車両整備指定寄付金（高規格救急車）

▶匿名 200,000円

献血実施のお知らせ

日 時 1月20日(火)

- ①9時30分～11時
- ②12時30分～15時30分

場 所 役場庁舎前駐車場

対 象 18歳～64歳

共 催 箱根ライオンズクラブ

照 会 先 さくら館 ☎85-0800

KID'S AREA

キッズエリア

毎月開催している子育てイベントを紹介。

「▼」が付くものは全て 照会先 子育て支援課 ☎85-9595

場所はいずれもさくら館です。

▼ 親子で参加！

1/16
(金)

赤ちゃんとママパパの会 ～いちごの教室～ 「妊娠婦のヒーリングケアと食事」

時 間 11時45分～14時

対 象 2か月～18か月頃までの乳幼児と保護者、
妊娠婦など

※1週間前までに電話で申し込んでください。



1/15
(木)

すこやか親子教室

時 間 10時～11時30分

対 象 7か月頃～3歳頃のお子さんとその保護者
内 容 お子さんを遊ばせたり、子育ての相談ができる教室です。今月は「節分ごっこ」を予定しています。

持ち物 飲み物・汗拭きタオル・母子健康手帳など
※事前に電話で申し込んでください。



▼ 健康診査案内

10か月児健康診査

日 時 1月28日(水) 12時50分～13時20分受け付け

対 象 令和7年1月・2月生まれの乳児

持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル

3歳6か月児健康診査

日 時 1月28日(水) 12時50分～13時20分受け付け

対 象 令和4年6月・7月生まれの幼児

持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル

2歳・2歳6か月・3歳児歯科健康診査

日 時 1月28日(水) 13時～13時30分受け付け

対 象 令和4年12月、令和5年6月・12月生まれの幼児

持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、歯科保健カード



赤ちゃん誕生

■ SHARMA RUMIちゃん

保護者 ▶ SHARMA CHIRANJIBEEさん

9/13生まれ

(宮ノ下)

■ 横田 樹莉ちゃん

保護者 ▶ 瞳さん

11/6生まれ

(宮城野)

■ 勝俣 梓ちゃん

保護者 ▶ 尚悟さん

11/9生まれ

(湯本)

箱根町 くらし 子育て シェアタウン

地元の共助コミュニティアプリ「マイコミュ」活用術

こんなとき… 子育ては頼つていいんです！

町では“くらしや子育てを頼りあえるまち”をめざし、地域共助コミュニティアプリ「マイコミュ」を通じて、住民同士がゆるやかにつながり、地域情報やモノ、くらし、送迎・託児をシェア（共助）できる環境づくりを進めています。

お互いの合意があれば、使い方自由自在！マイコミュアプリで「子育てシェア」

保護者 同士で お迎えに間に合わない時、一緒に連れて帰って



ご近所さんと 毎週の習い事の送迎をお願い、子どものやりたいことと仕事を両立



友達と 「イベントに一緒に連れてくよ！」と、子どもだけお預かり



安心・安全の仕組みや
様々な使い方を紹介



取り組みについて詳しく聞く！交流イベントも

令和8年 1/11(日) 箱根町シェアタウン感謝祭～新春大抽選会&体験会～
11時～15時 星槎大学 箱根キャンパス 体育館にて 詳細▶



【照会先】子育て支援課 電話 85-9595 (株)AsMama (info@asmama.co.jp)

コラム

「家庭教育を考える」 ～地域でささえる・地域へつなぐ～

子どもの心には、「愛情のバケツ」というものがあります。そのバケツを親や周りの人が「愛情」という水で満たしてあげることで、子どもは幸せな気持ちになり、すくすくと育つのです。ここでいう「愛情」とは、そんなに難しいものではありません。「大好きだよ。」「あなたがいてくれてありがとう。」「君がいるだけでうれしいよ。」「あなたは大切な存在だよ。」など、その子の存在を認める言葉をかけてあげればよいのです。ただし、厄介なことにこのバケツは底に穴が開いており、せっかく注いだ水（愛情）も漏れてしまい、バケツはすぐに空っぽになってしまいます。だから、バケツが空にならないように大人は常に「愛情」という水を注ぎ続けてあげないといけません。毎日、愛情の言葉をかけ、子どもの心を満たしてあげることが大事なのです。

ぜひ、お子さんの「愛情のバケツ」にたくさんの水を注いであげてください。

仙石原小学校

こども・幼児水泳教室

* 1月のこども・幼児水泳教室はお休みです。

なお、2月の水泳教室は1月28日(水) 9時から受け付けます。

照会先 さくら館 ☎ 85-0800

社会教育センター図書室

照会先 社会教育センター ☎82-2694

新着図書情報などはこちらから▶

社会教育センター図書室

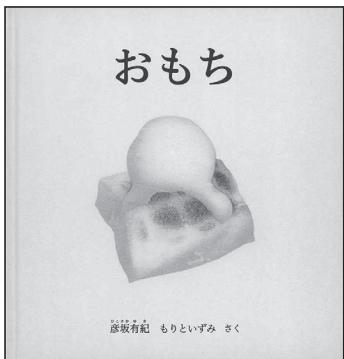
検索



今月のおすすめ図書紹介



『ゆたんぽさんです。』と呼びかけると、おさるさんの親子がやってきて…。風の吹く音、お湯の沸く音、ゆたんぽの中のお湯が揺れる音、だんだんと温まっていく感覚が、くりかえし言葉で、楽しく伝わってきます。心も温まる絵本です。



網の上におもちをのせて、焼いていきましょう。裏側に焼き色がついて、さらにこんがり焼けたなら、ひっくり返します。こんどは、だんだんとふくらんできました…。角餅・丸餅が、焼けていく様子が、リアルでありながら温かみのある木版画で描かれています。見ていると、いい香りがしてきそうです。

「ゆたんぽさんです。」

とよたかずひこ (さく・え)
童心社

ゆたんぽさんが編み物をしています。6色のすてきなセーターができあがると、お湯を入れてセーターを着て、木枯らしの吹く外へ出かけました。『いらっしゃいませ～ ゆたんぽ ぽかぽか いかがですか～』と呼びかけると、おさるさんの親子がやってきて…。

風の吹く音、お湯の沸く音、ゆたんぽの中のお湯が揺れる音、だんだんと温まっていく感覚が、くりかえし言葉で、楽しく伝わってきます。心も温まる絵本です。

「おもち」

彦坂有紀 もりといづみ (さく)
福音館書店

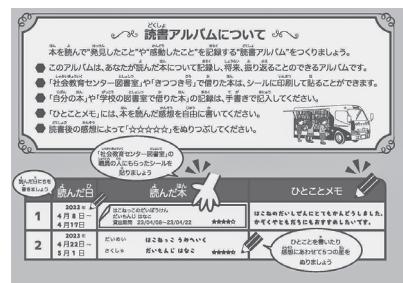
網の上におもちをのせて、焼いていきましょう。裏側に焼き色がついて、さらにこんがり焼けたなら、ひっくり返します。こんどは、だんだんとふくらんできました…。角餅・丸餅が、焼けていく様子が、リアルでありながら温かみのある木版画で描かれています。見ていると、いい香りがしてきそうです。

読書アルバム

本を記録して
～ 心の宝物を増やしませんか？ ～

読書アルバムは、社会教育センター図書室で借りた本の記録を手軽に残すことができるアルバム（手帳）です。自らの読書記録が写真アルバムのように振り返ることができるので、ぜひ活用してみてはいかがでしょうか？

★読書アルバムは社会教育センター窓口で配布しています。



移動図書館きつつき号巡回予定表

第1コース

箱根幼稚園	1/14(水)・28(水)	9:20～9:40
畠宿寄木会館		10:00～10:15
湯本茶屋（台の茶屋停留所下）		10:30～10:45
山崎集会所		11:00～11:15

第2コース

箱根の森小学校	1/15(木)	10:20～10:40
	1/29(木)	13:00～13:30
大平台姫之湯	13:50～14:05	
	14:20～14:35	
宮ノ下駐車場	14:45～15:00	
	15:10～15:40	

第3コース

湯本小学校	1/16(金)・30(金)	12:50～13:20
		13:30～13:45
		15:00～15:15
		13:55～14:25
		14:35～14:50

第4コース

さくら館	1/7(水)・21(水)	10:45～11:00
宮城野公民館		11:10～11:25
箱根中学校	1/14(水)	12:55～13:10
元箱根集会所		13:45～14:00
箱根集会所	1/7(水)・21(水)	14:10～14:25

第5コース

仙石原小学校	1/9(金)	10:10～10:25
	1/23(金)	13:00～13:30
アレンジメントケア箱根仙石原	13:40～13:55	
	1/9(金)・23(金)	14:10～14:40
仙石原幼児学園	14:55～15:10	
仙石原文化センター		

※巡回予定は変更になる場合があります。詳しくは社会教育センターに問い合わせてください。

はこぼうマップ

交通情報（バスの現在地や交通機関運行情報）・

防災情報（避難所開設情報など）が1つのマップで確認できます。



オススメ！野菜いっぱいRecipe

健康・食育はこね21

材料（2人分）

カレールー	1片
水	100ml
じゃがいも	1個
たまねぎ	1/4個
にんじん	1cm
ピーマン	1/2個
ナス	3cm
ズッキーニ	3cm
豚肉	4枚
食パン	2枚
チーズ	お好みの量

つくり方

※調理時間およそ60分

- じゃがいも、ナス、ズッキーニをさいの目に切る。
にんじん、たまねぎはみじん切り。
豚肉は細かく切る。
ピーマンは輪切りにする。
- 豚肉、じゃがいも、たまねぎ、にんじん、ナス、ズッキーニを、鍋に入れ、炒める。
- 2に水を入れ、具がやわらかくなるまで煮る。
- 3にルーを入れ溶かす。
- 食パンにカレーを塗り、チーズとピーマンをのせる。
- トースターで焼く。

▶応募者からのレシピポイント

野菜をたくさん使った。

栄養価（1人分）
エネルギー：367kcal
蛋白質：13.6g
脂質：11.9g
食塩相当量：2.1g

【参考】
令和6年度レシピ集



町ホームページに掲載

カレートースト



毎月19日は「食育の日」

照会先 さくら館 ☎85-0800

休日急患（医科）

当番医は変更となる場合がありますので、必ず消防署（☎82-4511）で確認してください。

診療時間 9時30分～17時

当番日	当番医	所 在	電話番号
1/2・3	元箱根木村医院	元箱根	85-1117
4	箱根リハビリテーション病院	仙石原	84-9111
11	土屋医院	湯本	85-5034
18	仙石原永井医院	仙石原	84-8295
25	元箱根木村医院	元箱根	85-1117

※1/1(木)・12(月)は小田原市休日夜間急患診療所（小田原市酒匂2-32-16/☎0465-47-0823）を利用してください。

診療時間は8:30～11:30、13:00～15:30、18:00～22:00です。

※受診の際にはお薬手帳を持参してください。

※急な病気・けがをした場合は、かながわ救急相談センター（☎#7119）で24時間365日相談できます。緊急性があるか、受診の必要があるか迷ったら、まずはこちらを利用してください。

※夜間診療ができる病院などについては、消防署（☎82-4511）に問い合わせてください。

2月2日(月)納期限

税金・保険料の納期限

◎町県民税 (第4期)
☆国民健康保険料 (第8期)
☆介護保険料 (第8期)
☆後期高齢者医療保険料 (第7期)

上記については、夜間・休日も、納付書裏面記載のコンビニエンスストアで納付ができます。（納期限が過ぎている納付書では納付できません。）

納期限が過ぎている納付書で納める方は、至急本庁舎・出張所または金融機関で納付してください。

=納付は便利な口座振替で=

口座振替を希望される方は、

連絡してください。

キャッシュレスなどを利用した
町税の納付方法はこちらから→

照会先 ◎税務課（収納係）☎85-9573

☆保健健康課 ☎85-9564



おくやみ（11/1～11/30受付分）

鈴木 アイ子さん	11/1	99歳	仙石原
勝俣 三郎さん	11/2	90歳	仙石原
立木 喬明さん	11/7	84歳	元箱根

辻満 やまたに 山谷	芳雄さん ひでよ 英世さん まさのり 古川	11/8 11/20 11/21	86歳 75歳 89歳	大平台 宮ノ下 湯本
------------------	-----------------------------------	------------------------	-------------------	------------------



詳細はホームページをチェック



12/4 住民ホールでミニコンサート開催

箱根町手をつなぐ育成会による大正琴のミニコンサートが12月4日に府内住民ホールで開催されました。

当日は町内で活動している琴和会によるクリスマスソングを含む10曲が演奏され、職員や地元の方々が鑑賞し大盛況でした。



12/18 箱根駅伝往路優勝校寄木トロフィー完成!

今年は2025年にケガから復帰し歴史的な活躍をした大谷翔平選手の「二刀流」をテーマに制作。トロフィーを上部から見下ろすと上部が野球ボールに見え、大谷選手のように自分の可能性を信じて大きく羽ばたいてほしいという願いが込められています。

コミュニティの輪～人と人を繋ぐ架け橋～

桂秀会（日本舞踊）



►メッセージ ♪踊りを通して日本文化に触れてみませんか。ぜひ一度見学にお越しください♪浴衣や着物の着付けも一緒にokeいこしてみませんか？

►活動内容 仙石原文化センターで日本舞踊のokeいこをしています。毎年、敬老会や芸能発表会、文化センターまつりで練習の成果をご披露させていただいております。

►活動日 第2火曜日 13時30分～15時
その他、不定期で夜に練習する日があります。

►活動場所 仙石原文化センター

►問い合わせ先 仙石原文化センター ☎84-8387

わが家のアイドル 大募集！



☆0～9歳児が対象です。お子さんが一人で写っている写真をメールで提出してください。掲載させていただいた方に図書カードをプレゼントします。

♡気軽に掲載いただけるよう内容の見直しを行いましたので、たくさんの応募をお待ちしています。応募はこちらから



「広報はこね」へのご意見をお聞かせください！

広報紙アンケート



マチを好きになるアプリ
マチイロ

いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

